

Humanware By Systemware

2015年3月期 第2四半期決算説明会

2014年10月31日

日本システムウェア株式会社

代表取締役執行役員社長 多田 尚二

NSW

Humanware By Systemware

1. 第2四半期決算について

連結業績概要(第2四半期累計)

(単位:百万円)

	2014/3 2Q累計 実績	期初計画	2015/3		
			2Q累計 実績	前年同期比 (増減率)	計画比 (増減率)
売上高	12,674	13,500	13,302	+5.0%	△1.5%
営業利益	430	600	692	+60.6%	+15.3%
同率	3.4%	4.4%	5.2%	+1.8p	+0.8p
経常利益	434	600	745	+71.5%	+24.2%
同率	3.4%	4.4%	5.6%	+2.2p	+1.2p
四半期純利益	255	360	452	+77.6%	+25.8%
同率	2.0%	2.7%	3.4%	+1.4p	+0.7p

- 売上高: 増収。主にプロダクトソリューション事業が牽引
- 利益: 増益。売上増による利益増、生産性改善などが寄与

セグメント別業績(第2四半期累計)

(単位:百万円)

		2014/3 2Q累計 実績	期初計画	2015/3 2Q累計 実績	前年同期比 (増減率)	計画比 (増減率)
IT ソリューション	売上高	7,877	8,370	7,988	+1.4%	△4.6%
	営業利益	115	280	235	+103.2%	△15.9%
	同率	1.5%	3.3%	2.9%	+1.4p	△0.4p
プロダクト ソリューション	売上高	4,796	5,130	5,314	+10.8%	+3.6%
	営業利益	314	320	456	+44.9%	+42.6%
	同率	6.6%	6.2%	8.6%	+2.0p	+2.4p

- 【IT】パッケージベースSI事業の牽引、不採算の解消
- 【プロダクト】組込み開発、デバイス開発とも大きく伸長

ITソリューション事業 概況(1)

事業区分別売上高

(単位:百万円)

ITソリューション	2014/3期 2Q累計		2015/3期 2Q累計		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
ソリューション事業	4,487	57.0%	4,377	54.8%	△109	△2.5%
システム運用事業	1,216	15.4%	1,240	15.5%	+23	+2.0%
データセンター事業	1,428	18.1%	1,351	16.9%	△77	△5.4%
システム機器販売	701	8.9%	1,008	12.7%	+307	+43.8%
その他	43	0.6%	10	0.1%	△33	△76.7%
合計	7,877	100.0%	7,988	100.0%	+110	+1.4%

ITソリューション事業 概況(2)

ソリューション事業・システム機器販売

- 流通業(卸・小売、物流)向けPKGベースソリューションが伸長。
あわせて、システムリプレイスに伴うシステム機器販売も伸長
- 金融・保険業向けは大型案件の開発が一段落し減収。
一方、前期の大型不採算案件を解消し、利益面は大幅改善

システム運用事業

- 売上横ばい傾向も、待機工数および変動費を抑制し、利益改善

データセンター事業

- 金融・保険業向け案件縮小
- リモート運用サービスの開始、クラウド・M2M関連サービスを拡充
- コスト構造見直し、固定費を圧縮。利益改善

プロダクトソリューション事業 概況(1)

事業区分別売上高

(単位:百万円)

プロダクト ソリューション	2014/3期 2Q累計		2015/3期 2Q累計		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
組込みソフトウェア 開発事業	3,211	67.0%	3,450	64.9%	+238	+7.4%
デバイス開発事業	1,521	31.7%	1,769	33.3%	+247	+16.3%
その他	64	1.3%	95	1.8%	+30	+48.0%
合 計	4,796	100.0%	5,314	100.0%	+517	+10.8%

プロダクトソリューション事業 概況(2)

組込みソフトウェア開発事業

- 通信インフラ分野の需要増に対応した開発体制の拡大
- 設備機器分野へIP(設計資産)を組み合わせたソリューション提供
- モバイル分野はスマートデバイス活用ニーズの増加により、通信キャリア向けやヘルスケア等のソリューション案件が増加

デバイス開発事業

- コア技術強化とプロジェクト体制増強による既存顧客の深耕
- 高位設計、次世代高性能LSI開発案件の他、公的研究機関との連携による回路設計案件などを新規開拓
- 開発効率の向上による増収増益

経営・財務指標の推移

	2014年3月期 第2四半期末	2014年3月期 期末	2015年3月期 第2四半期末
流動比率	187.9%	198.9%	218.8%
固定比率	77.0%	72.2%	69.1%
有利子負債依存率	8.6%	5.7%	3.6%
デット・エクイティ比率	0.13倍	0.09倍	0.05倍
自己資本比率	63.7%	64.0%	65.9%
一株当たり当期純利益	17.12円	60.68円	30.40円
一株当たり配当金	7.50円	7.50円	7.50円

➤ 引き続き、財務体質の健全化を継続

Humanware By Systemware

2. 通期業績見通しについて

現状認識

(事業環境)

- 企業収益などが持ち直し、緩やかな回復基調が続くと予測
- 一方、消費増税の影響や円安の進行などによる慎重さも

(業界動向)

- IT投資の回復に伴う人手不足の懸念も
- クラウドやスマートデバイスを活用したサービスが本格化



新たなビジネス創出、価値創造を加速

連結業績予想(通期)

(単位:百万円)

	2014/3期 実績	2015/3期 予想	前期比		2Q累計 実績
			増減額	増減率	
売上高	26,944	28,000	+1,055	+3.9%	13,302
営業利益	1,402	1,500	+97	+6.9%	692
同率	5.2%	5.4%	+0.2p		5.2%
経常利益	1,413	1,500	+86	+6.1%	745
同率	5.2%	5.4%	+0.2p		5.6%
当期純利益	904	900	△4	△0.5%	452
同率	3.4%	3.2%	△0.2p		3.4%

- 収益力の向上を図ると同時に、新たなサービス創出に向け先行投資も継続

セグメント別業績予想(通期)

(単位:百万円)

		2014/3期 実績	2015/3期 予想	前期比		2Q累計 実績
				増減額	増減率	
IT ソリューション	売上高	16,794	17,500	+705	+4.2%	7,988
	営業利益	590	800	+209	+35.5%	235
	同率	3.5%	4.6%	+1.1p		2.9%
プロダクト ソリューション	売上高	10,149	10,500	+350	+3.4%	5,314
	営業利益	812	700	△112	△13.8%	456
	同率	8.0%	6.7%	△1.3p		8.6%

- 【IT】流通業向けの深耕に加え、公共・社会インフラ向けソリューションを拡大
- 【プロダクト】既存顧客維持・拡大と共に、サービス事業確立

ITソリューション事業 重点施策

M2M・クラウド基盤を核としたサービス事業の推進

パッケージベースの「アセット型SI事業」拡販

金融・保険業向け、官公庁向けソリューションの強化・拡充

高付加価値型 運用・DCサービスの確立と拡大

生産性改善、および不採算プロジェクト撲滅

プロダクトソリューション事業 重点施策

既存顧客の深耕、設備・精密機器分野などの領域拡大

LSI開発におけるワンストップソリューション展開

サービス事業展開、プロダクト・ライセンス販売の拡大

エネルギー、ヘルスケア、ウェアラブル等の新技術対応

開発効率のさらなる向上と、リスク管理の徹底

Humanware By Systemware

3. 今後の展望

今期の注力分野

M2Mサービス

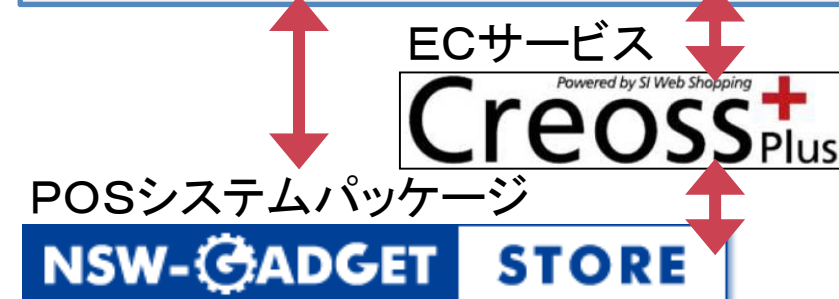
プラットフォーム「Toami」拡販
+ 垂直統合型サービスの展開



センサ・ネットワークソリューション

O2Oサービス

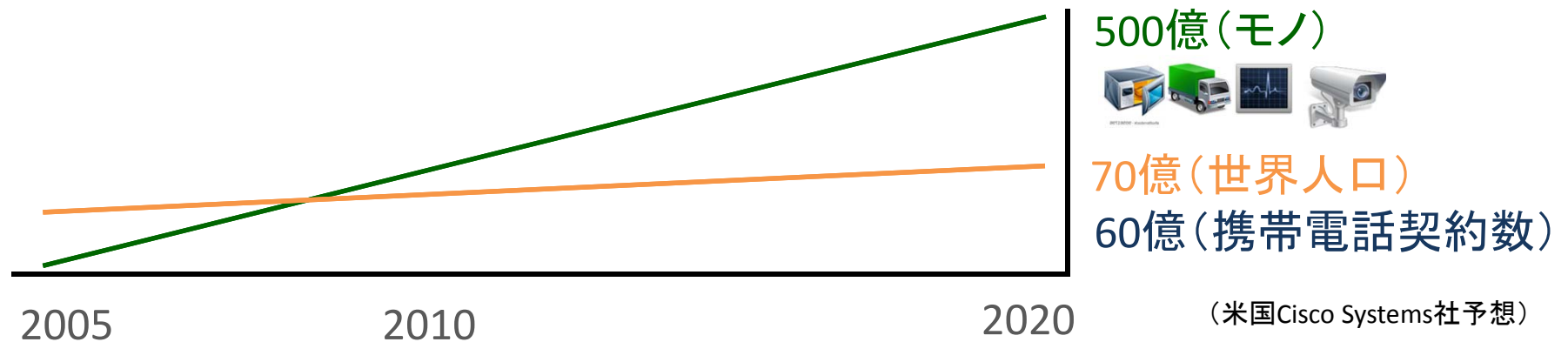
来店誘導の専用アプリを迅速に提供
+ 店舗とネットの統合を最適化



M2Mサービス① 市場規模と当社目標

IoT/M2M市場

2020年 **500億**のデバイスがネットワークに接続



NSWが目指すもの

M2Mシステムインテグレーター No.1

1 million connections

M2Mサービス② パートナーシップ

お客様のニーズにお応えする
M2Mサービスの提供

通信事業者様

M2Mゲートウェイ
メーカー様

センサー
メーカー様

NSW

アプリケーション

M2M Cloud Platform
Powered By ThingWorx
Toami
プラットフォーム

デバイス
(LSI設計、組込み開発)

プラットフォームベンダ様

PKGベンダ様
SIer様

機器
メーカー様



M2Mサービス③ 当社のターゲット領域

ビッグ
データ

アプリ
ケーション

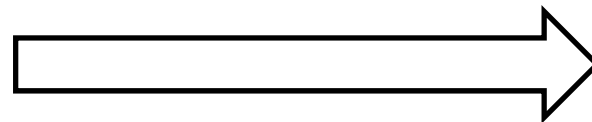
プラット
フォーム

通信
インフラ

センサー



中小規模



超大規模

M2Mサービス④ 導入事例

➤ 実用レベル

A社様	太陽光発電監視システム
A社様	漏電監視システム
B社様	温湿度管理システム
C社様	医療機器リモート監視、メンテナンスシステム

➤ 実証レベル

D社様	橋梁維持管理システム
E社様	外食店舗内の電力見える化システム
F社様	輸送コンテナ庫内・商品温度管理システム
G社様	医療機器リモート監視、メンテナンスシステム
H社様	エネルギーマネジメントシステム
I社様	フェリー等乗り物向け遠隔管理システム
I社様	工作機器リモート管理システム
J社様	農業モニタリングシステム

他、多数

M2Mサービス⑤ 今期見通しと今後

